

感染症情報 11月4日～10日

府下小児科197医療機関(堺市19)から

①手足口病	696例(堺市	40例)
②感染性胃腸炎	532例(堺市	53例)
③溶連菌感染症	243例(堺市	24例)
④RSウイルス感染症	135例(堺市	8例)
⑤咽頭結膜熱	56例(堺市	4例)

府下306医療機関(堺市29)から

インフルエンザ 245例(堺市 16例)

報告数による順位。前週比14.5%減の1,766件であった。手足口病が府下で14%減、堺市で前週62例→今回40例であった。感染性胃腸炎が府下で前週から20%減、堺市で前週82例→今回53例であった。溶連菌感染症が府下で20%減、堺市で前週42例→今回24例であった。RSウイルス感染症が府下で21%増、堺市で前回12例→今回8例であった。咽頭結膜熱が府下で47%増、堺市で前週1例→今回4例であった。

基幹定点だけが報告するマイコプラズマ肺炎は、大阪府で59例→61例で3%増。堺市で12例→8例であった。

インフルエンザが府下で前週243例→今回245例は2例増であった。堺市で前週26例→今回16例であった。定点当たり大阪府は0.80、堺市は0.55であった。

府下306医療機関(堺市29)から

新型コロナウイルス感染症 245例(堺市 25例)
大阪府定点 0.80 堺市定点 0.86

大阪府の年齢層別の報告数											
0歳	1歳から4歳	5歳から9歳	10歳から19歳	20歳から29歳	30歳から39歳	40歳から49歳	50歳から59歳	60歳から69歳	70歳から79歳	80歳以上	合計
15	19	15	19	24	17	17	22	32	31	34	245

新型コロナウイルス感染症の定点報告は、大阪府は前回257例→今回245例で5%減、定点当たり0.84→0.80。堺市は前週33例→今回25例で24%減、定点当たり1.14→0.86であった。

麻疹や風疹の報告なし。